

外国為替市場関連統計の見直しについて

日本銀行では、従来から日本銀行の公表する統計の整備・見直しを進めております。この一環として、以下の外為市場関連統計の見直しを検討し、1月20日より2月20日の間、書面にてコメントを募集したところです。その結果、特段のご意見なくコメント受付期間を終了しましたので、当初予定通り3月より見直すこととし、その旨をお知らせ致します。

1. 「外国為替市況」の見直し

(1) 「円の名目実効為替レート」の日次での公表

日次の「円の名目実効為替レート」を新規に作成し2010年3月より時系列データも含めホームページ上に掲載します。この際、実効為替レートの作成方法は、国際決済銀行（BIS）が作成している実効為替レートの作成方法に準拠します。

(2) 「ドル/円・フォワード・スプレッド」、「ドル・円・通貨オプション・ボラティリティ」の掲載停止

同統計は照会件数が少ないほか、他の情報ソースで代替可能と判断しております。このため、2010年2月26日分を最後にホームページ上での掲載を停止します。

なお、これに伴い、「金融経済統計月報」「日本銀行統計」での掲載も停止します。

2. 「実効為替レート」の見直し

1.において、名目実効為替レートの作成方法としてBIS方式を採用するのに併せ、BISが公表する月次の実効為替レート（円：名目、実質）を日本銀行のホームページ・時系列統計データ検索サイトに掲載するほか、これまで日本銀行が公表してきた月次の「実効為替レート」（円：名目、実質）の更新を、2010年2月2日公表分を最後に停止します。なお、については、3月1日に2010年1月分までの時系列データを掲載し、その後は毎月20日頃に更新する予定です。

本件の問い合わせ先：上記1については日本銀行金融市場局 外国為替平衡操作担当（03-3277-2560） 上記2については同調査統計局 金融統計担当（03-3277-2887）までお願いします。